

科学をもっと知ろう！

かがくナビ

広瀬川の魚

広瀬川は、西から東の方向に仙台市を貫いて、名取川に合流します。大都市を流れる全長 44 kmの都市河川です、仙台市民と川の管理したり水質を守る国、県、市役所などの努力で、きれいな水が流れています。

広瀬川には、一生をま水で生活する純淡水魚と、一生の中で1回だけ川と海を行き来する回遊魚が約 40 種類住んでいて、他の川より多いです。これは水質が良く、自然のままの岸べがあって魚のすみかになっていること、下流に外国などから入ってきた外来種の魚たちが住んでいるためです。

上流、中流、下流で住んでいる種類が違います。上流の魚はイワナ類やヤマメ、カジカです。中流はアユ、ウグイ、オイカワ、ギバチなど、下流はギンブナ、コイ、メダカ、ウキゴリなどが多いです。

広瀬川で一番多い魚は、きれいな水をこのむウグイです。

ウグイ

